

## 事業実績書

事業名	フェンシングフェスティバル2019	
場所	沼津市 プラサヴェルデ コンベンションホール A 地内	
期間	平成30年9月1日 ~ 平成31年3月3日	
	日程	実施項目・作業項目
事業内容	H30.9	<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。 (打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)</p> <p>選手会のクラウドファンディングの「選手会公認 デモンストレーション付イベント権」に支援。日本フェンシング協会 選手会代表者である三宅選手（ロンドンオリンピック・男子団体銀メダリスト）と交渉し、日本代表選手の人選及びスマートフェンシングを大会仕立てで行う事を決定。※写真①</p>
	H30.12	<p>㈱PACとの打ち合わせを重ね、フェンシングを観るイベントと体験イベント、応援するイベント（地元出身鈴木穂波選手）とする概要を固めた。</p>
	H31.1	<p>本イベントの協賛企業について訪問を重ね、従前からのスポンサーに新規スポンサーを加え約120万円の支援を取り付けた。</p>
	H31.2	<p>本イベントの周知を行うべくチラシ27,000枚を沼津・三島の全小中学校の生徒一人一人に配付。 また、ラジオ・新聞・イベント（スイーツフェスタ※写真②）・商工会議所青年部にて本イベントの周知活動を行った。</p>
	H31.3	<p>フェンシングフェスティバル in 沼津 2019 を開催。※写真③④ 日本代表選手によるトークショー・デモンストレーション、スマートフェンシング大会等を行い、約350名程度の方々がフェンシングを楽しんだ。</p>
		  <p>① 選手会 三宅選手との打ち合わせ      ②スイーツフェスタでの番宣</p>   <p>③ 日本代表選手によるトークショー      ④スマートフェンシング大会</p>

<p>事業効果</p>	<p>※ 事業の効果を記載してください。 ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業計画書において設定した、成果指標と数値目標による評価を記載してください。</p> <p>1. 県内競技人口の増加 本イベント後、開催しているサーブル教室では小中学生の体験会希望者 10 人弱あり。着実に増加傾向にあるもの。</p> <p>2. 代表合宿誘致 本イベントの活動等を通じ日本フェンシング協会にも沼津市のPRに繋がり、昨年 12 月日本代表合宿が実現したもの。</p> <p>3. 全国少年大会は本年 8 月 31 日、9 月 1 日開催であり必ず成功させる。</p>
<p>今後の活動予定</p>	<p>1. フェンシングフェスティバルの継続実施 本イベントは一過性のイベントではなく、継続実施していくことにより沼津市民への認知度を高め競技人口の増加に繋げていく。</p> <p>2. スマートフェンシングの活用 沼津市小学生大会や全国小学生大会等、全国規模の大会が今年度予定されており、日本代表合宿や本イベントで好評であったスマートフェンシングを活用し普及活動に取り組んでいく。</p> <p>3. 東京オリンピックに向けて、引き続き事前合宿の誘致に沼津市と協力して取り組んでいくと共に、そのレガシーとして「沼津といえばフェンシング、フェンシングといえば沼津」を浸透させていく。</p>
<p>自己評価</p>	<p>本イベントを通じた様々な活動を通じて、日本フェンシング協会からも沼津市からも一定の評価を受けていると自負しており、またその引き合わせにより日本代表合宿誘致や連携協定へと繋がっていったことはこれ以上ない結果であると考えています。</p> <p>これだけのチャンスを更に広げていくためには浮足立つことなく、引き続き地道な継続的活動が必要だと考えています。</p>